

《第10回緩和ケア市民公開講座》 ～地域で支えるがん緩和ケア～

「生きている喜び」のアンケート結果

日 時：平成28年11月12日（土）13：30～16：00（開場13：00）

場 所：三川町 いろり火の里 なの花ホール

緩和ケア「庄内プロジェクト」について

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 センター長 鈴木 聡

寸劇「あなたが 家族が がんと診断されたら ～2016～」

庄内プロジェクト一座

講演：「生きている喜び」

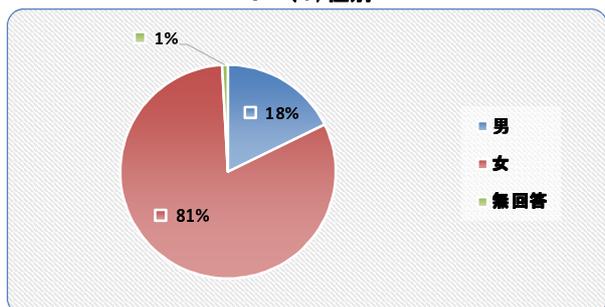
講師 俳優・タレント 小西 博之 氏

参加者数：300名（スタッフ含む） アンケート協力者：231名（77%）

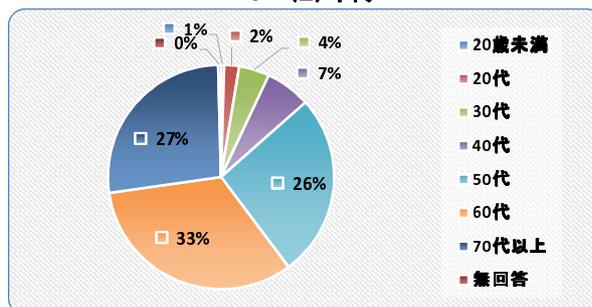


1. あなた自身について

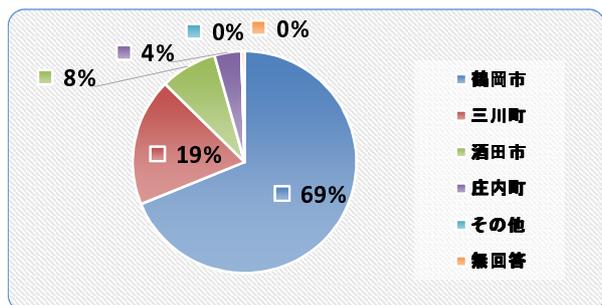
1-（1）性別



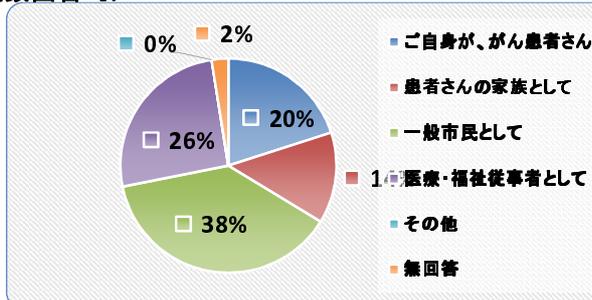
1-（2）年代



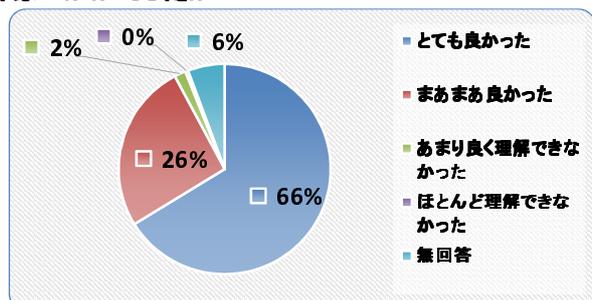
2. あなたのお住まいについて



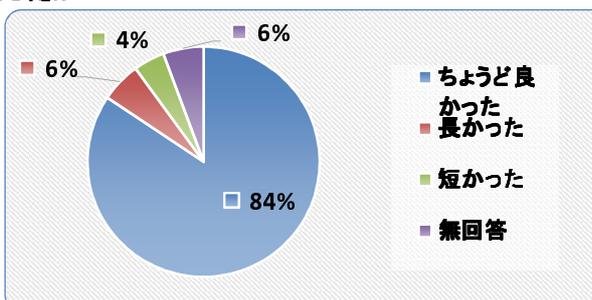
3. あなたのお立場を教えてください
（複数回答可）



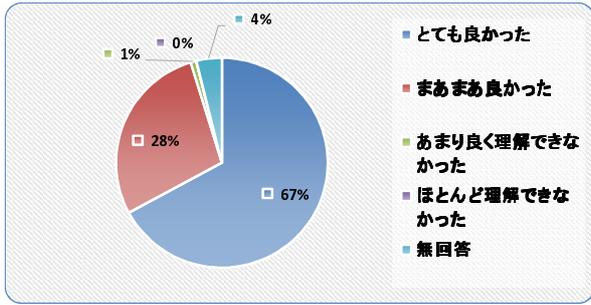
4. 緩和ケア「庄内プロジェクト」についての
内容はいかがでしたか



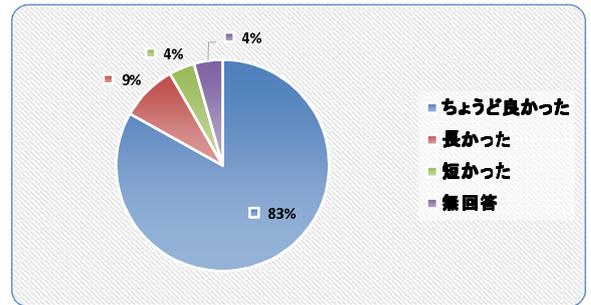
5. 緩和ケア「庄内プロジェクト」についての時間の長さは
どうでしたか



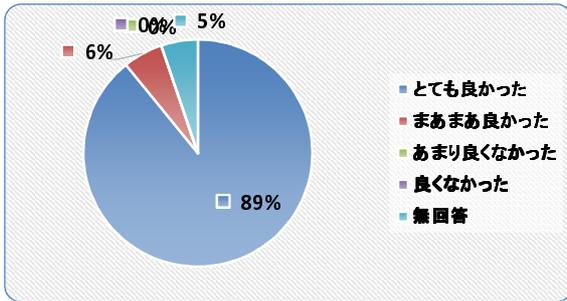
6. 「寸劇」の内容はいかがでしたか



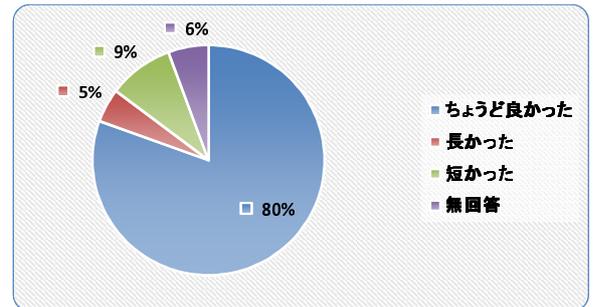
7. 「寸劇」の時間の長さはどうでしたか



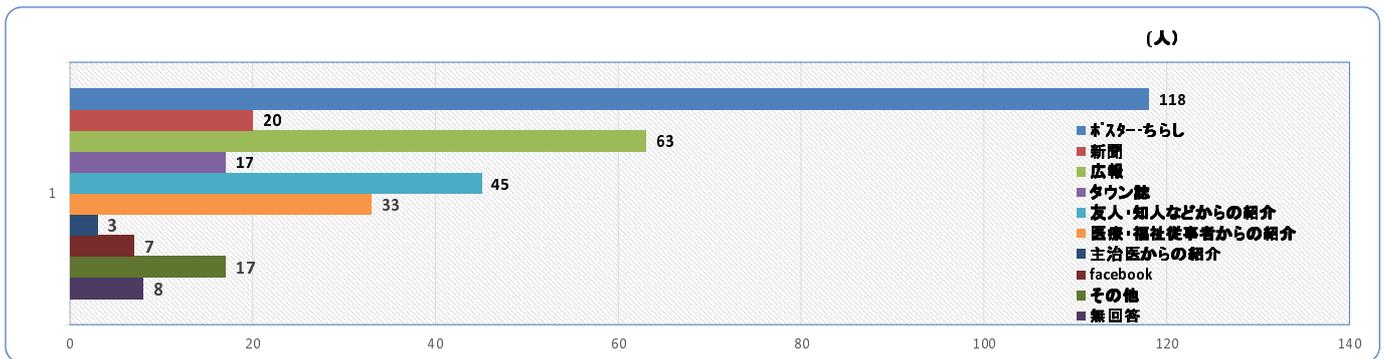
8. 講演「生きている喜び」の内容



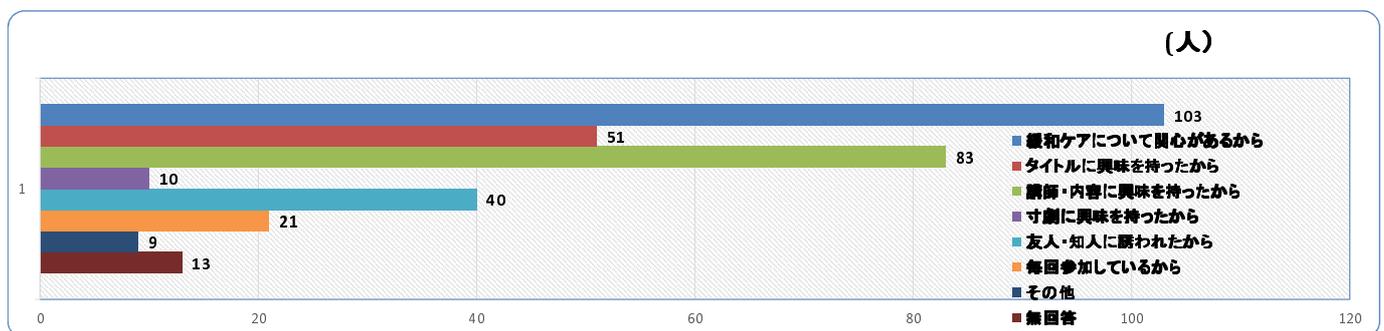
9. 講演の時間の長さはどうでしたか



10. 今回の「緩和ケア市民公開講座」をどのようにしてお知りになりましたか（複数回答可）

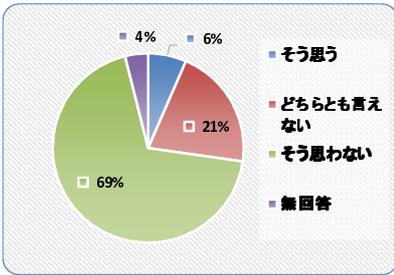


11. 今回の「緩和ケア市民公開講座」に参加しようと思ったきっかけは（複数回答可）

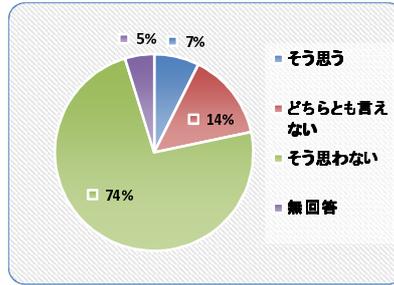


12. 緩和ケアや在宅医療についてのあなたのイメージについてうかがいます。あてはまるものをお選びください。

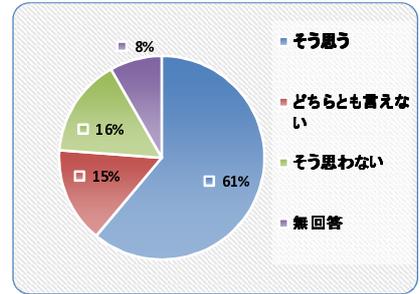
①がんになっても病名を告知されたくない



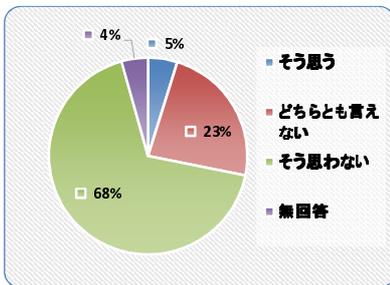
②緩和ケアとは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケアである



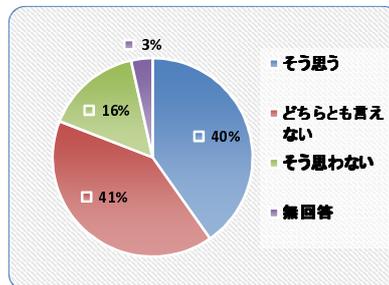
③緩和ケアとは、化学療法や放射線治療など、がんに対する治療と一緒に行うものである



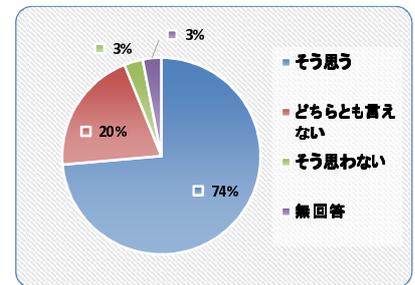
④医療用麻薬を使用すると中毒になる



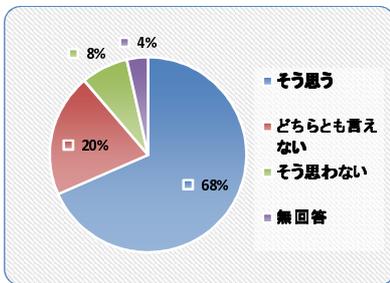
⑤あなたが、がんだったら、亡くなる最期は自宅で過ごしたいと思いますか



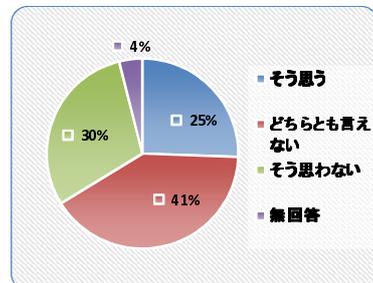
⑥自宅で療養することは、介護してくれる家族に負担が大きい



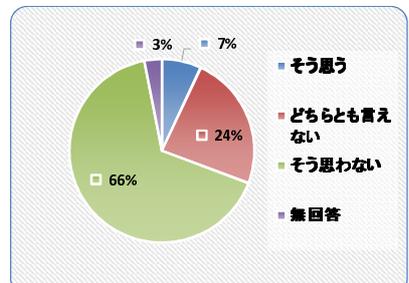
⑦自宅では、症状が急に悪くなったときの対応が不安である



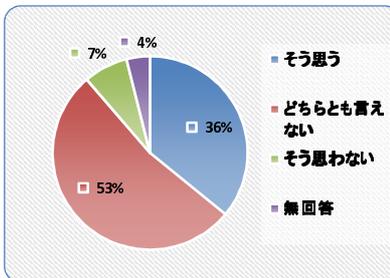
⑧自宅では十分に苦痛をやわらげることができない



⑨自宅で最期を看取することは、家族が患者に十分な医療を与えていないことになると世間から思われる



⑩この地域ではがんになっても安心して過ごせると思う



※本日の緩和ケア市民公開講座についてのご意見、ご感想、ご要望等がありましたらご自由にご記入ください。

また、今後取り上げてほしいテーマなどがありましたら、ご記入下さい。

● 今後取り上げてほしいテーマ

- ・ 介護について
- ・ 本日取り上げた、がんなどの講演を再度聞きたいと思います
- ・ 生活習慣について又病気になる原因基について詳しく知りたい
- ・ 食欲ないときの食事について聞きたい
- ・ 認知症の予防について知りたい

● ご感想

- ・ 通常の研修会とは全く違って楽しく学ぶことができました。元々は、鶴岡人として生まれ隣市に嫁いたが、もしも私が、家族ががんと診断されたら鶴岡の緩和ケアを受けたいと強く思うが、市外であるため受けられないのだろうかと思った。市民講座は、楽しいので今後も機会があれば参加したい。
- ・ 本当に良かった 感動した いろいろ考えさせられる研修でした 笑顔で生きていきます
- ・ 庄内プロジェクトについて再確認できました また寸劇もわかりやすく大変良かったです 庄内に緩和ケアサポートセンターがあることで安心できます 近所の人や職場の人に今回のことについて伝えていきます 私の母も父もがんで治療しました 残念ですが父は肺癌で8年前に他界 母は乳癌と大腸癌2度の手術入院定期的に化学療法も行い、今も元気に生活しています これも、病院かかりつけ医の皆様のおかげです 参加して大変良かったです ありがとうございます
- ・ 緩和ケア 地域連携室(相談員) 訪問看護 介護支援専門員など寸劇でわかりやすかったです 「生きている喜び」大人が死なないこと 自分にできることを考えてゆきたいと思いました
- ・ 家族と一緒に自分の看取りもいいと思います 高齢者2人では無理である
- ・ コニタンのパワーを分けてもらった気分 ほっこりした気持ちで帰ります
- ・ 就労支援についてききたい 「事業主は従業員の暮らしと命を守る責任がある」電通職員で過労死自殺した娘の母の言葉が印象的でした 職場復帰や紹介など生きがいサポートする社会環境を望みます
- ・ ユーモアのある話でとても良かった なによりもコニタンの話を聞いて元気をもらった気がします
- ・ 現在乳癌肝転移切除後ホルモン療法中です 緩和ケアを自分も受けたいと思った 今かかっている日本海病院は患者の病気を診るが患者の心まで気にしていないし、知ろうともしない「寄り添う」というにはほど遠く事務的な感じ 患者が医者と対等に話するのは立場的に難しいと感じる 全てのがん患者に告知の時点で緩和ケアでのフォローを付けてもらいたい それを継続するかの選択は本人だが安心感が全く違うと思う
- ・ 鈴木先生の緩和ケア「庄内プロジェクト」のお話しわかりやすく良かった 寸劇もなかなか楽しくて役者さんでした 小西さんの講演は賑やかすぎて聞きにくかった 壇上の上でお話を聞きたいと思いました 私は甲状腺のがんです 庄内病院では手術し声が出にくいので日本海で2回の手術をしてから7年目になります 日々前向きに生活しています
- ・ 鈴木先生の「庄内プロジェクト」についての説明はとてもわかりやすく病気になっても安心しました
- ・ とても感動しました 長時間ためになる講座でした
- ・ 10年もの長きに渡り活動を続けられておられる庄内プロジェクト並びに関係スタッフに敬意を表します 今後とも地域の皆様のためによりしくお願いいたします
- ・ 小西さんの講演すばらしかったです 飽きることなく時間が過ぎました 楽しい時間でした
- ・ とても充実した講演会でした ドラマで見てた小西さんも良かったけど今の小西さんもとてもすてきでした
- ・ すばらしい講演ありがとうございました 小西さんに勇気をたくさんいただきました 明日からの生活に生きる勇気ありがとうございました
- ・ 大変すばらしかったし勇気づけられました
- ・ 去年に引き続き参加しましたがとても貴重な時間を過ごせたことに感謝です 本日はありがとうございました
- ・ 命の歌大変うれしい歌でした
- ・ 小西さんの歌が感動的でした

私は三年前胃がん(ステージ3)で全摘手術をし、現在抗癌剤治療することなくなんとか生きています 毎年、市の健康診断をうけていたので早期に発見されて命拾ったわけで本当に良かったと思っている 三年前から毎年講座を受けている今後も続けてください

すばらしい時間になりました 病気やがん 人間関係も一緒だなと思いました 戦わずして受け入れる とてもすてきなことだと思います 両親 胃癌乳癌でした 健在です

・ 寸劇も講演会もとても良かったです 来て良かったです

・ とても感動しました 癌になったら不安ではあるけど考え方が変わりました 前向きに生きていける気がします

小西さんの講演 生きることのすばらしさ 喜びが今少々落ち込んでいる私にはすごく生きる糧になりました 人生1度きりなので楽しく過ごすようにしてゆきます 本当に来て良かった いままで聞いた講演の中で一番良かったです

・ 寸劇は身近な始点でなじみのある言葉でわかりやすく堅苦しくなくとても良い内容であったと思います お忙しい中練習 発表ご苦労様でした 小西さんの講演とっても良かったです

・ 数年前病気になったけれども今は元気になりました 小西さんの講演は元気と笑顔になれます 生きていることに周りの人たちに感謝して人の役に立つ笑顔にできる人になりたいです ありがとうございます

・ 講師に興味をわき初めて参加させてもらいました 中身内容がとてもいいと思いました 前向きに生きる大切さに感動させていただき 緩和ケアについてこれからの生活の勉強になりました ありがとうございます

・ たくさん元気をもらいました

・ 初めてきました とてもきて良かったです ありがとうございます そしてお疲れ様でした

・ 大変ためになりました ありがとうございます 明日からの活力感動をいただきました

・ 今日初めて参加させていただきました 単なる俳優の小西さんを見たいと言う小さい動機で参加したのですが感動 感動 涙などほんとうに心から参加して良かった思いました すごく勉強になりました 又、次回も参加したいと思います

・ 今回の講座が第10回ということですが 第1~9回までは全く知らないでいました 第10回のポスターをかかりつけの病院と薬局でみてインパクトがあり出席して見たいと思いました 平成12年12月に人間ドックで見つけた大腸ポリープを切除したら「早期がんできたよ」と言われて最初はショックを受けました 毎年大腸内視鏡検査をうけていて、その後見つからないので現在は早期がんと教えてもらって良かったと思っています

・ 講演がすばらしかったし中学生の気持ちの偉大さすばらしかったと思います

・ 甲状腺癌と告知を受け 明日から入院です 不安もありましたが本日の講演を聴いて元気が出ました 講演を聴けて本当に良かったです ありがとうございます

・ モルヒネは痛みのある患者のみ使用するのですか 長島先生は素人ぼかったです ベテランでは 遺伝子がん10%なのになぜ検査検診では肉親のがんをよくきくのかな

・ コニタンの講演すごく勉強になりました

・ 毎年参加させていただいてます 早いものです もう10年になるのですね 私自身15-6年前癌にあり、親、いとこ、友人をがんでなくしてます からだ館のこと多くの方にお知らせしたい

・ 手術前に参加できて良かったです 先生や周りの人に支えられていることが良く理解できたと思う 認知症のことを学びたい

・ 寸劇が良かった わかりやすかった 胃癌の治療中です 転移もしています

・ 本日は本当にありがとうございました どうぞからだに気をつけてくださいますようお願いいたします

・ がん患者さんたちのケアの種類をたくさん作り上げてください 個人だけでなく団体親睦会に対して幼稚園保育園小・中学校の参加を広げる 乳児児童生徒たちによる合唱、紙芝居、吹奏楽、演劇を見たい 又世界遺産の景色、有名観光地、世界の名画、名峰などがん患者が幸せになれるビデオ録画を作っていただきたい 講師を招いて宗教的なケア

・ 来年のテーマは幸せのほほえみー希望の物語 くれないのかたりーこゆうテーマでご期待ください

・ 庄内プロジェクト 寸劇もバージョンUPして良かった 小西さんの話は感動しました

・ 緩和ケアとは身体的な痛み苦痛から解放するだけのケアなんですか 内面的つまり精神的なケアはスピリチュアルとか宗教・哲学に最終的には頼ることにならざる終えないのでしょうか ひとり暮らしの人はこれから日本を生きるにあたりどのように生きるにあたりどのように生き死んでいくのか一般市民はそのあたりどう考えているのでしょうか

・ 小西さんのパワフルな人で圧倒されました 独自の楽観的な考えだと正直感じましたがこれだけ楽しく前向きに生きられる考え方はすてきだと思います 「死なない」心に強く響きました 歌すてきでした

・ 泌尿器などこれまで取り上げられていない他の臓器「のがんのこともとりあげてほしい 勇気をありがとう スタッフの方ご苦労さま

・ 小西さんのお話すごく感動させられました ありがとうございます

・ いろいろ勉強できこれからの人生の強い気持ちでいられるような時でした 心からありがとう 入場時飲物1本いただけるとうれしく思いました

・ 小西さんの講演は大変おもしろかった 最初から走ってきたのはびっくりしました いつも元気でステージ下で講演がきいたのは初めてです 歩いてくれて顔がよく見れて良かった とても声が高く「眠たい人は寝ていいですよ」といわれたが眠れないと思いました サービス精神が旺盛で楽しかった 約30年前に宮原病院であたしに父がア世話になった長島早苗先生がいらしたので懐かしく思いました 主治医はご主人の長島先生でした 宮原病院で亡くなりました 30年前のことなのでロビーで近くにいたのに声をかけられませんでした 又いらしてください 今日はありがとうございます 感動しました

・ 今回初めての参加いたしました 寸劇も講演もすばしかったです 「がんと戦わない」「命と向き合う」「誰かのために」と呼びかけた小西さんの言葉が響きました 久しぶりに泣きました 気持ちが晴れました 前を向いて明るく生きていきます ありがとうございます

・ 寸劇は家族となると真剣な気持ちで見ているので「ウケ」を狙わないでほしい 庄内プロジェクトの資料がほしい

・ 今回は参加して大変良かったでした プロジェクトの皆さんご苦労様でした 講演で元気が出ました

・ 今日小西博之氏の話聞き元気で帰ります

・ ケアってなんですか 英語使いすぎる

・ 小西さん感動でした

・ 仕事上医療者のためある程度緩和ケアについて経験上知っていたが医療は進歩しているが人々は知らないことが多くあると実感できた サポートチームのスタッフが寸劇によってわかり心強いと思う 多くの人に今日のことを教えてあげたい 小西さんのトークは楽しく元気と力をもらい今からマイペースで生命を大切にしながら時間を楽しみながら眺みたい どんなどきでもがんばらなくてよいと新しいエネルギーたくさんもらいました 関係者の方々お疲れ様でした そしてありがとうございました 参加して良かった

・ 来年も同じような課題をお願いします

・ 緩和サポートセンター鶴岡 三川では医師個人に対する疑問や個人的な感情等は相談に乗ってもらえるのでしょうか 今日公開講座ではそのような内容には触れていなかったと思うのですが

・ 病気になってもがんばらない精神を持つことを勉強させていただきました ありがとうございます

・ 身内でも自殺した人がいる つらいことがあるとそんな言葉が頭に浮かんでくるが自殺しない 考え方次第と生きていきたい 今日ありがとうございます



ご協力ありがとうございました。
南庄内緩和ケア推進協議会